

もう一度
確認しましょう

資源物、燃やせないごみの出し方

分ければ資源
混ぜればごみ

古紙

- それぞれ紙ひもで十文字に縛ってください。
- 収集日が雨の日は避けて、次の収集日に出すようご協力ください。

ダンボール



汚れている物は燃やせるごみへ

新聞・広告(チラシ等)・包装紙



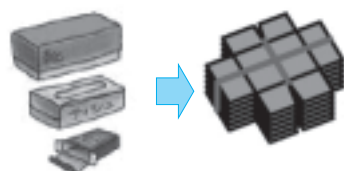
汚れている物は燃やせるごみへ

雑誌



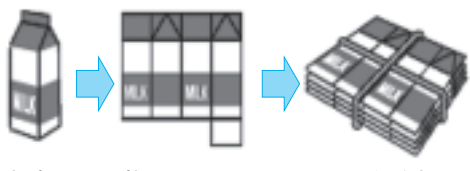
金具(ホチキスを除く)や
ビニールは外してください

板紙(厚紙)



金具やビニール類は外してください

紙パック(飲料用)



水洗いして乾かし、開いて出してください。
カビが生えると再生できません

※中がアルミなどでコーティングされているものは燃やせるごみに出してください

白色の食品トレイ



ラップやシールを取り除き汚れている場合は洗う

乾かす



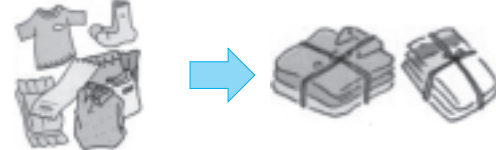
黄色の網つき
コンテナへ

※カップ麺や弁当の空き箱、色柄のついているもの、ひどく汚れたもの、印字のあるもの、シールやラベルのとれないもの、ビニールコーティングしてあるもの等は燃やせるごみに出してください

古布・衣類

- 紙ひもや古布を利用したひもで十文字に縛ってください。(古布・衣服は一緒に結わえてかまいません)
- 収集日が雨の日は避けて、次の収集日に出すようご協力ください。

- シーツ・タオルケット・布団カバー
ハンカチ・タオルなどの古布
- ワイシャツ・肌着・ズボン・セーターなど
(金具・ボタンはつけたままでもよい)



資源化できないもの

※燃やせるごみへ

- 防寒着などの綿が入っているもの
- コートや手袋などの皮革製品
- ヤッケや雨合羽などのビニール製品

粗大ごみ

- 受付日 毎週木曜日、午後1時～午後4時までクリーンセンターで受け付けています。(祝祭日を除く。)
- 手数料 10キログラムあたり100円です。
- 取り扱う粗大ごみの種類 一般家庭から排出される燃やせないごみ(資源ごみの緑色のコンテナに入らない物)、ガステーブル、自転車、ストーブなど。
可燃性の粗大ごみ(学習机、椅子、ベットのマットレス、家具など)は、金属と木材、プラスチック等に分別し、燃やせるごみは長さ40センチメートル以下に分解して町指定袋に入れ、燃やせるごみの収集日に集積所に出してください。また、金具などの小さい燃やせないごみは、資源物の収集日に燃やせないごみとして集積所に出してください。
- テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、パソコン、農漁業用機械・オートバイ・タイヤ・産業廃棄物は、粗大ごみとして取り扱いませぬ。

ペットボトル



のマークがあるもの

ふたを取って

中をさっとゆすいでつぶしてから



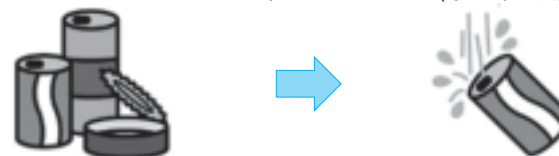
食器を洗った残り水なども利用しましょう

※プラスチック製のふたは、燃やせるごみに出してください。

赤色

カン

中をすすいで(水で軽く洗って、水を切ってください)



黄色

燃やせないごみ

陶磁器(茶わん、湯飲み)、ガラス製品(割れたガラスは透明のビニール袋に入れて出すこと)、やかん、蛍光灯、傘(布を取る)、電池などの資源物以外のもの

緑色

ビン・割れたビン

- 金属製のふた
- 化粧品・油類・食用油・消毒薬などが入っていたビン



ふたやビニール製ラベルまたはプラスチック製キャップは取って、金属製のふたは緑色のコンテナに、プラスチック製のふたは、燃やせるごみに出してください。

中をすすいで(水で軽く洗って、水を切ってください)

白色ビン

茶ビン

青・緑・黒色

白色

茶色

青色

9月は廃棄物不法投棄防止強化月間です!

廃棄物の不法投棄は、わたしたちの清らかな生活環境の破壊につながり、法律でも禁止されています。

町では、県などと協力し、不法投棄防止のための巡回パトロール等を実施していますが、残念ながら不法投棄はなかなか後を絶たないのが現状です。

このすばらしい南三陸町の環境を子どもたちに残すため、不法投棄は、「しない」、「させない」、「許さない」という意識を持ち、不法投棄を根絶しましょう。

